

# DSM

## ネットワークのボンディングには対応していますか？

Synology による Link Aggregation モードは、GUIは以下の2つから選択可能です。

IEEE 802.3ad ダイナミック Link Aggregation  
Network Fault Tolerance のみ (非802.3adネットワーク環境)

それぞれのBonding mode番号とモード名は以下の通りです。  
IEEE 802.3ad ダイナミック Link Aggregation

1: Bonding Mode: fault-tolerance (active-backup)

Network Fault Tolerance のみ (非802.3adネットワーク環境)

4: Bonding Mode: IEEE 802.3ad Dynamic link aggregation

-----  
上記以外のモードへの変更は、一度上記の802.3adの設定をした後、SSHログインよりCUIで編集してください。

コントロールパネルの " 端末とSNMP " でSSHを有効にした後、Teratermなどのターミナルソフトで  
Root権限でログインしてください。  
パスワードはSynologyで設定してあるadminのパスワードになります。

[ 編集ファイル ]

viエディタなどで下記ファイルのBONDING\_OPTSのmode=4の部分をmode=0に編集してください。その他の項目は必要に応じて編集してください。

[vi /etc/sysconfig/network-scripts/ifcfg-bond0](#)

```
DEVICE=bond0  
BOOTPROTO=dhcp  
ONBOOT=yes  
BONDING_OPTS=" mode=0 usecarrier=1 miimon=100 updelay=100 lacprate=fast"  
USERCTL=no
```

ネットワークを再起動して適用する

[/etc/rc.network restart](#)

実際のモードの確認方法

```
cat /proc/net/bonding/bond0  
Ethernet Channel Bonding Driver: v3.7.1 (April 27, 2011)
```

# DSM

**Bonding Mode:** load balancing (round-robin)

一意的なソリューション ID: #1298

製作者: aesteam

最終更新: 2014-06-16 18:13